

局長 卿之ヲ兼掌ス

局務ヲ分チテ上告、民事、刑事ノ三課トシ、其上席人ヲ以テ課長ニ充ツ、局長ニ對シ各課ノ事務ヲ管理スル責ニ任ズ

大法官

權大法官

中法官

權中法官

少法官

權少法官

第一、民事、刑事ノ上告ヲ判理シ、終審裁判ノ失錯セル者ヲ破毀シテ之ヲ覆審ス

第二、裁判官ノ犯罪ヲ裁判ス

第三、審判ハ法官五人以上ヲ以テシ、決ヲ局長ニ取リ處分ス

第四、法律ノ疑問ヲ辨明シ、其缺失ヲ驗證シテ補正ノ議案ヲ局長ニ具上ス

屬

事ヲ法官ニ受ケ、各務ヲ分掌シ、文書ヲ管守ス

大審局附檢事局

大檢事

權大權事

中檢事

權中檢事

少檢事

權少檢事

第一、全國檢職一切ノ事務ヲ統管シ、法憲ヲ保護ス

第二、檢察シテ衆ノ爲ニ罪惡ヲ除キ及ビ訟庭ニ原告スルノ任ニ居ル

第九條 一等裁判所ノ事。

所 長 判事ノ内上席人ヲ以テ之ニ充ツ

第一、裁判事務ヲ總提シ、各課務ヲ分賦ス、其他ハ諸判事ニ同ジ

第二、部内裁判事件ノ目錄ヲ收録シテ本省ニ送呈ス

課 長 各課上席判事ヲ以テ之ニ充ツ



各件ヲ各判事ニ分賦ス

- 大 判 事
- 權 大 判 事
- 中 判 事
- 權 中 判 事
- 少 判 事
- 權 少 判 事

第一、法律ヲ確守シ、訟獄ヲ聽斷ス

第二、訟獄ハ判事五人以上ニ非ザレバ之ヲ裁決スルヲ得ズ

下調係判事

檢事ノ求ニ應ジ罪犯ヲ下調シ、罪案已ニ具シテ又檢事ニ付ス

- 大 解 部
- 權 大 解 部
- 中 解 部
- 權 中 解 部

少 解 部

權 少 解 部

事ヲ判事ニ受ケ、聽斷ノ務ヲ分掌ス

一等裁判所付檢事局

檢 事 長

部内檢察事務ヲ總提シ、訟庭ニ原告スベキ各件ヲ各檢事ニ課付ス

檢 事

部内司法檢察官吏ヲ總攝ス、他ハ大審局付檢事職制ニ照ス可シ

一等裁判所付庶務局

局 長 一人ヲ置ク

屬

訟獄口供ヲ錄シ、裁判言渡書ヲ記シ、凡百簿冊及ビ證書類ヲ管守ス

第十條 三等裁判所之事。

所 長 判事ノ内上席人ヲ以テ之ニ充ツ

職制一等裁判所々長ニ同ジ

司法省定則並職制



課 長 各課上席判事ヲ以テ之ニ充ツ  
職制一等裁判所課長ニ同ジ

判 事

訟獄ハ判事三人以上ニ非ザレバ之ヲ裁決スルコトヲ得ズ、他ハ一等裁判所判事ニ同ジ  
下調係判事

檢事ノ求ニ應ジ罪犯ヲ下調シ、罪案已ニ具シテ輕重罪ヲ分別シ、又檢事ニ付ス

二等裁判所付檢事局

一等裁判所付檢事職制ニ同ジ

二等裁判所付庶務局

屬

一等裁判所付庶務屬ニ同ジ

第十一條 三等裁判所之事

所 長 大解部ヲ以テ之ニ充ツ

各件ヲ各解部ニ分賦ス

解 部

原被ノ勸解ヲ兼ネ主ドル、他ハ二等裁判所判事ニ同ジ

三等裁判所付檢職

地方警察官吏ヲ以テ之ニ充ツ

三等裁判所付庶務屬

二等裁判所付庶務屬ニ同ジ



### 鑛山寮職制並事務章程

頭 一 員

寮中諸官員ノ首長ニシテ鑛山一切ノ事務ヲ管理スルヲ掌ル

寮中諸官員ノ處務ヲ指令シ各課ノ事ヲ統督ス

寮中諸般ノ事務其章程ト成規トニ照シテ之ヲ踐行修整スルニ於テハ、卿輔ニ對シ擔保ノ責任ヲ有ス

掌管ノ事務ニ於テハ卿輔ニ對シ其當否ヲ論辯スルヲ得

各課ヲ廢止シ及ビ寮中ノ諸規則ヲ更生スル等ノ事アレバ卿輔ノ決判ヲ乞フテ之ヲ處置ス

寮中諸官員ノ能否勤惰ヲ監視シテ之ヲ進退黜陟シ、又ハ其員ヲ増減スル等ハ審案具狀シテ卿輔ニ呈シ、其決判ヲ乞フ

之ヲ勅任官トス

權 頭 一 員

職掌責任頭ニ亞グ

頭缺席スルカ又ハ缺員ノ時ハ一切頭ノ職掌ヲ代理スルヲ得

助 定員ナシ

寮中各課ノ長トシテ其事務ヲ擔當スルヲ掌ル

各掌管ノ事務ヲ整理スルニ於テハ頭、權頭ニ對シテ其責任ヲ有ス

權 助 定員ナシ

職掌責任助ニ亞グ

以上之ヲ奏任官トス

大 屬

權 大 屬

中 屬

權 中 屬

少 屬

權 少 屬



頭、權頭ノ指令ニ從ヒテ寮中ノ事務ヲ處ス  
以上之ヲ判任官トス

大屬以下ノ人員ハ事務ノ繁簡ニ從ヒテ増減アルベシ

主 記 課

交通、記録、應接、通辯、翻譯、名簿ノ諸科ヲ分チテ各其事ヲ管ス

主 計 課

出納、倉庫、會計、査算ノ諸科ヲ分チテ各其事ヲ管ス

技 術 課

土質、開坑、驗礦、製礦、測量、分析、製圖、建築、器械、營繕ノ諸科ヲ分チテ各其技術ヲ  
執テ本務ヲ施行ス

鑛山寮事務章程

鑛山寮ハ鑛山一切ノ事務ヲ掌管ス、其綱領左ノ如シ

一、礦璞一切ノ山物ノ開採製取スル一般ノ事業ヲ管理シテ山物ノ利用ヲ興シ、官民富足ノ道ヲ

開ク事

一、官坑一切ノ事務ヲ整理スル事

一、坑法ヲ宣行シテ民坑一般ノ事業ヲ護濟スル事

一、本寮要務ノ技術ヲ開明スル事

以上各條本寮掌官ノ事務トス、然レドモ其事ヲ處スルニ當リ卿輔ノ決判ヲ乞フテ然ル後施行ス  
ベキ條アリ、卿輔ノ決判ヲ乞ハズシテ專任處置スベキ條アリ、其例目ヲ分ツ左ノ如シ

但シ本省事務章程ノ上款ニ載スル上奏制可ヲ經テ舉行スベキノ條件ニ屬スルモノ此外ニアリ

上 款

卿輔ノ決判ヲ乞フテ然ル後施行スベキ條

一、官民ノ坑ヲ開閉スル事

一、各處ニ出張所ヲ設クル事

一、外國人ヲ傭使シ或ハ傭役ノ期滿チテ再期ヲ約シ又ハ傭中退職セシムル等凡テ立約ニ關スル  
事

一、外國人ノ俸給ヲ増減シ及ビ功罪ニ因テ處置スル事

一、定額外費用ノ事

一、定額内經費ノ條件ヲ變易増減スル事

一、本寮要務ノ諸術傳習ノ法則ヲ立ツル事



以上各款皆頭之ヲ判案シテ其要旨ヲ概記シ、又ハ處分ノ法案ヲ作り卿輔ニ呈シ決判ヲ乞ヒ然ル後施行スベシ

下 款

卿輔ノ決判ヲ乞ハズシテ專任處置スベキ條

一、諸官員ニ各所出張巡視ヲ命ズル事

一、工場諸器械及ビ官舎等前規ニ仍テ修理スル事

一、諸營築ノ事既ニ卿輔ノ決判ヲ得ルノ後、實際ニ當リ其豫定ノ模様ヲ變改セザルヲ得ザルト

キハ、再ビ諮議ヲ乞フベシト雖モ、遠隔ノ地往復ノ間ヲ待ツベカラザレバ便宜之ヲ處理シ

具狀シテ開報スルヲ得ル事

一、各所ニ於テ營築ノ事アリテ其地ノ人民ヲ役シ、竹木土石等ヲ用ルヲ要スル時ハ其管轄廳ト

商議シ便宜處置スル事

一、各所ニ於テ止ヲ得ザルノ事アリテ假リニ官舎ヲ設クル事

一、各處ニ在職出張セル本寮附屬月給二十兩以下ニテ定員内ニアルモノヲ黜陟スル事

一、各課ノ官員ヲ左右交替スル事

一、本寮附屬以下内外ノ諸職工勸獎ノ爲メ十兩以下ノ賞金ヲ與フル事

一、通辯、翻譯、諸技術ニ長ゼル者ヲ急務ニヨリテ舉用スル時、其本貫ノ官廳ニ通達シ、備又

ハ附屬ノ名ヲ以テ一時使役スル事

一、常用ノ物品ヲ外國ヨリ收買スル事

一、各處ニ於テ事ヲ執ルノ際若シ臨時急務ニ處スルニ當リ、卿輔ニ稟議スベキ事件ニ屬スト雖

モ、其大體ニ妨ゲナキモノハ便宜之ヲ裁決シ、尋イデ其狀ヲ具シテ開報スルヲ得ル事

以上各款皆頭專執處置スルヲ得ベシ、然シテ之ヲ行フノ後、官員進退其他處務ノ要件ハ其狀ヲ具シテ卿輔ニ開報スルヲ要ス

○

新ニ鑛山ヲ開キ工場ヲ設クル等、凡ソ事業ヲ興ス時ハ其興業ノ要旨ト開坑ノ形狀及ビ資財工費ノ總計、落成ノ期限等詳細開具シ卿輔ノ決判ヲ得、營作ノ際冗費ヲ省キ、豫定ノ圖式ニ違ハズ成功セシムルヲ要ス

鑛山ノ事務ニ於テ備使スル外國人任職ノ件ハ、都テ其條約ノ制規ニヨリ勉勵從事セシムルヲ要ス

凡ソ本寮掌管ノ事務、他方へ指令布達スルハ豫メ文案ヲ作り、卿輔ノ一覽ヲ乞ヒ、然ル後、卿輔ノ名ヲ以テ之ヲ達シ、其商議諮問等ハ頭、權頭ノ名ヲ以テ往復シ、頭、權頭俱ニ缺クルトキ



ハ助、權助ノ名ヲ以テ往復スルヲ得ベシ

本寮及ビ各所、出張所ノ諸書類、諸簿冊ハ、様式ノ如ク編纂シテ後考ニ便ナラシムルヲ要ス  
各處鑛山ノ處務並ニ諸建築、修繕等工程ノ次第ト其經費ノ計纂及ビ採收スル金銀等ノ數量、比  
較ノ總計ハ毎月、毎三月、毎一年ト之ヲ類別シテ詳細ナル考課狀及ビ計表ヲ造リ、卿輔ニ進呈  
ス

卿輔ノ命ニ因テハ臨時ノ考課狀及ビ計表ヲ造リテ送呈スルコトアルベシ  
民坑ヨリ産出スル諸坑物ノ數量、比較、總計及ビ税金等ハ、毎半年ニ計表ヲ造リ、卿輔ニ開報  
スベシ

本寮諸官員以下傭使スル外國人ノ姓名ヲ詳記シ、官祿、俸給、旅費及ビ諸雜費、其他買辦ノ物  
品代價等ハ様式ノ如ク、總計表ヲ造リテ毎月之ヲ送呈ス

凡ソ本寮ノ事務ヲ掌理スルニハ本省職制事務章程其他條令及ビ寮中ノ成規等ニ照準シテ之ヲ處  
置シ、施爲ノ際違誤ナキヲ要ス

此章程中他日増減ヲ要スル事アラバ、卿輔ノ決判ヲ乞フテ便宜加除更正スルヲ得ベシ  
右職制並ニ事務章程

上奏シテ定ムル所ナリ、能ク之ヲ守リ、其程限ヲ愆ル勿レ

明治五壬申年六月廿七日

工務少輔 山 尾 庸 三

鑛山頭 井 上 勝 殿

右職制並ニ事務章程 勝恪守遵奉其職ヲ盡スベシ、若シ本寮事務舉ラザルアラバ 勝謹デ其責ニ任  
ズベキ也

壬 申 六 月

鑛山頭 井 上 勝

工部少輔 山 尾 庸 三 殿



# 內務省職制及事務章程

凡ソ官ニ職制アル以テ其權限ヲ知ルベク、務ニ章程アル以テ其統紀ヲ明カニスベシ、於是諸官職掌ヲ奉ジ、各課程限ヲ守テ政治綱目並ニ舉條理秩然タルヲ要ス

第一條 內務省ハ國內安寧保護ノ事務ヲ管理スル所ナリ

第二條 省務ヲ支分スル者

- 戶 籍 寮
- 勸 業 寮
- 警 保 寮
- 土 木 寮
- 地 理 寮
- 驛 遞 寮
- 記 錄 課
- 庶 務 課

## 第三條

卿

第一、本省及び各寮司ノ官員ヲ統率シ、省中一切ノ事務ヲ總判スルヲ掌ル

第二、全國人民ノ安寧ヲ計リ、戶籍人口ノ調査、人民産業ノ勸奨、地方ノ警備等總テ其掌管ノ事務ニ於テハ正院ニ抵リ、大臣ニ乞フテ其現務ノ便否ヲ明辨スルヲ得ル、而シテ其事務ヲ調理スルニ於テハ 天皇陛下ニ對シテ擔保ノ責ニ任ズ

第三、特旨解救恩典ノ事アルヲ奉行ス

第四、事務章程ニ照シ制可ヲ乞フノ條ハ上奏シ、其專任ヲ得ル條ハ便宜處分スルノ權ヲ有ス

第五、各寮司ヨリ具狀スル事務ハ其緩急ヲ審案シ、之ヲ決判取捨スルノ權ヲ有ス

第六、缺席スルコト有ルトキハ輔ニ命ジテ其事務ヲ代理セシムルノ權ヲ有ス

第七、省中ノ官員奏任以上ノ進退ハ太政官ニ於テ命ズト雖モ之ヲ黜陟スベキハ其要旨ヲ具狀シテ命ヲ乞フ

第八、判任以下ハ其能否ヲ監別シ、丞及び寮司頭正ノ具狀ニ比較シテ黜陟ヲ專行ス

第九、各地方ノ官員奏任以上ノ進退黜陟ニ關與ス

第十、省中奏任以下ノ官員ヲ命ジ地方ヲ巡察セシムルノ權ヲ有ス

大 輔

少 輔

第一、職掌責任卿ニ亞グ

內務省職制及事務章程



第二、卿ノ代理タリシ時ハ其意ヲ體認シ、一切ノ事務ヲ處理スルヲ要ス  
 第三、省中掌管ノ事務ニ於テハ卿ト共ニ正院ニ抵リ、其現務ノ便否ヲ明辨スルヲ得  
 大 丞  
 少 丞

第一、卿ノ命ニ從テ省中各課ノ事務ヲ管理ス  
 第二、各課ノ事務ニ就テハ其擔當ノ制限ニ依リ卿ニ對シテ之ヲ調理スルノ責ニ任ズ  
 第三、省務ニ關スル公文受付ヲ提掌ス  
 第四、所管ノ月報、考課狀ヲ檢閲シテ卿ニ呈ス  
 第五、所管判任以下ノ勤惰ヲ正シ、各課ノ事務ヲ獎督シ、其能否ヲ監別シテ黜陟ヲ具狀ス

大 錄  
 權 大 錄  
 中 錄  
 權 中 錄  
 少 錄  
 權 少 錄

第一、各課長ニ從テ其事務ヲ處辨ス  
 第二、凡ソ文書ヲ受付往復スルハ都テ課長ノ指授ニ從フ

### 本省事務章程

第四條、戶籍ノ法ヲ設ケ警邏ノ規則ヲ定メ或ハ之ヲ更正ス  
 第五條、貧院、病院ヲ創建シ、其方法ヲ設立ス  
 第六條、掌典ノ制ヲ定ム  
 第七條、農業學校並ニ勸農會社ノ制ヲ定ム  
 第八條、州郡ノ經界村市ノ制置及ビ土地ノ名稱ヲ更正ス  
 第九條、各地方廳ノ位置ヲ變ジ、或ハ支廳ヲ廢立ス  
 第十條、地方官廳費及ビ官員ヲ増減ス  
 第十一條、寮司ヲ廢置シ職制章程ヲ改定ス  
 第十二條、奏任以上ノ官員ヲ進退ス  
 第十三條、道路、川海、堤防、橋梁修繕ノ事務及ビ法則  
 第十四條、内外形乘船規則ヲ立ツル事



第十五條、山林法則及ビ繁息ノ道ヲ施行スル事

以上十五條正院ニ於テ裁決スルヲ恒トスト雖モ、其制度、法律規則ノ考案ニ至テハ其意見ヲ上奏シ、制可ヲ經レバ起草スルヲ得

國內取締ニ關スル事務並ニ邏卒、消火夫ノ支配

全國ノ記録ヲ保存スル事

古蹟ヲ保存スル事

郵便廻漕ノ事務ヲ支配スル事

演戲遊觀所取締ノ事

定規アル賞典ヲ施行ス

成規アル夫食、種籽、農具代等ヲ貸付ス

金券發行會社ヲ除クノ外、諸會社設立ノ准允ヲ與フルヲ得

歸籍、沒籍及ビ棄兒、養育等ニ係ル地方ノ申牒ヲ查閱シ、既定ノ恒例ニ照シテ指令ス

村市ノ經界及ビ田畑、山林、原野、沮澤、湖沼、港津、海岸等管轄中或ハ他ノ管轄ニ交渉スルヲ檢査ス

田畑、山林、屋敷地ヲ變ジ及ビ潰地、亡所或ハ起返開墾其他地所拂下等ノ類、土地ニ關ス

ル地方ノ申牒ハ成規恒例ニ照シテ處置ス

非常ノ災變ニ由リ流亡セシ人畜、土地、家屋ヲ調査ス

災變ニ遇フ窮民ヲ規則ニ照シテ救助ス

生理ヲ安寧ニスル諸法ノ施行及ビ其安寧ニ付テ諸省ニ文書往復ス

定額ヲ以テ省中一切ノ諸費ヲ辨給スルヲ確設ス

掌管ノ事務ニ付テ推問、照會、督促等ノ文書、例令地方ニ通ジテ布達スルコト雖モ便宜往復受付ヲ得

月給、俸給、旅費其他買辦品等ノ代價及ビ修繕ノ經費ニ至ル迄一切ノ公費計算ハ其分類ヲ

詳悉シ、毎月、毎歲大藏ノ成規ニ照準シ、一覽表ヲ製シテ上呈スベシ

省中事務官省各局ニ交渉スルモノハ其省ニ照會シテ後執行スベシ

凡ソ省中ニ於テ處分スル事務細大トナク毎月、毎年ト區別シテ詳明ナル月報、考課狀ヲ上呈スベシ

右省中專任



類纂書 雜

纂終

類纂書 雜纂其貳

人名索引

(イ)

飯田彈藏	四七
飯田行藏	五四
井伊直弼	四四
井石綱左衛門	四三、五〇、五二、五七、五五、
岩倉具視	三七
石見半兵衛	四四、
糸賀	四九、
伊藤權助	五七、
伊藤三省	四六

索引

伊東己代治	一八、
伊藤庄次郎	三五、三六、
伊藤讓吉	五七、
伊藤博文	三六、三七、三九、三四〇、五三、五三、五三、

市田文次郎	四五、
入江和作	五三、四九、
入江勝四郎	四七、
入江角二郎	五〇、五二、五三、
入江直人	四〇、四二、
入江九一	四三、
入江八十兵衛	五三、
板鼻俊藏	四四、
磯谷謙三	四七、
泉十郎	五三、五〇、
井上藤三	四七、
井上富之助	五八、
井上治兵衛	五四、
井上勝	六一、



井上馨 (井上聞多)

三七、五三、五〇四、五〇九、五三三、五三五、五五七、

井上丹下 四七、四五、

井上右近 四五、

井上彌八郎

四三、四三、四五、四九、四三、四四、四七、

井上信濃 四三、

伊馬春齋 五二、

池野永太 四五、四五、

池尻茂四郎 四八、四七、

伊佐太郎 五七、五八、

石川誠之助 五〇、五六、五五、五五、

石田半三郎 四三、

石田鼎 五一、五九、

伊集院正右衛門 五三、五三、

印藤辨助 五七、

石藏屋卯兵衛 五六、五〇、五三、五三、五六、

(口)

口バノフ 三七、

(八)

馬場 三五、

服部良輔 五二、五五、

花山 五三、

原田熊二郎 四八、四九、

原田準二 四六、五五、

原田彦右衛門 四四、四六、四八、

原啓三郎 五二、五三、五〇、五三、

原道太 四六、四六、四三、四四、五〇、

林有聲 五四、

林平七 四九、五一、五七、五二、五三、五三、

林董 三六、

林群平 四六、

林休左衛門 四三、四四、四五、四六、四八、

林壽之助 五九、五〇、

林美九郎 五九、五〇、

林全 四五、四九、

濱田勇右衛門 四四、

橋口傳藏 四四、

橋口壯介 四六、

羽島泰藏 五三、

長谷信篤 三三、四三、四三、四四、

半田門吉 四六、

坂伴之丞 四六、

(二)

二階登 五八、

仁牟田尙平 四八、四三、四五、

西德二郎 三六、三三、三六、三六、

西成度 五七、

西左分次郎 四四、

錦小路頼徳 四八、五二、五八、

西島 五三、五九、

忍向 四三、

(木)

北條瀨兵衛 五九、

堀平八郎 四四、

堀平太左衛門 四六、

堀仲右衛門 四四、四六、四五、

堀内甚五郎 三五、

堀潜太郎 五四、五〇、

穗神輝人 四九、五〇、五一、五九、

細川左馬之助 五三、

北條右門 (村山齊助) 五〇八、五二、

北條新三郎 四三、四三、四七、四六、四三、四四、四六、

堀市二郎 五三、

堀田九郎 五七、

本間精一郎 五三、五五、

本間精一郎 四四、

本城 四四、四六、

(下)

戶原卯橘 四九、五四、

轟武兵衛 四〇、

戶田六郎 四七、五〇、

德田隼人 四三、



虎屋吉三 五〇、  
 處幾太郎 五〇八、  
 時田少輔 四四、  
 時山直八 四七、四七、五〇四、  
 時山清之進 四八、五九、五四、五四、  
 時枝作内 四六、  
 富永有隣 四九、  
 利岡平吉 五四、  
 利岡甚兵衛 五〇九、五四、  
 與倉猶二 四四、

(子)

千葉茂 四六、  
 張蔭桓 五五、  
 長南梁 五九、五四、四一、

(リ)

劉永別 五八、  
 了巖 五九、五〇、五八、五九、  
 李經芳 五三、五五、五六、

大久保利通

大樂源太郎 五七、  
 大藤太郎 五〇、五三、  
 大枝八郎 五一、五七、五三、五七、  
 大宮慎太郎 五〇八、  
 大島三左衛門 四九、  
 オトガスタス・エツチ・モンセー 五七、  
 尾川彌一郎 五八、五〇、  
 小川彌右衛門 四九、  
 小河彌左衛門 四六、四六、四八、  
 岡部築二 五八、  
 小笠原仁左衛門 五九、  
 岡崎一條 五〇、五三、  
 岡千吉 五七、五〇八、  
 小田部龍左衛門 四七、四九、  
 小田村 (榊取素彦) 四七、四九、五三、  
 小野屋甚吉 四八、

李鴻章

三三、三五、三七、五三、五四、五五、  
 五六、五七、五八、五九、

林聯輝

五四、

(ヲ)

鬼武久兵衛 四八、  
 大石南陽 五六、  
 大庭

大原三位 四三、  
 大脇祐九郎 四〇、  
 大賀郁助 五六、  
 太田寅之助 五〇、  
 大田堅二 五九、  
 大塚柳齋 四八、  
 大塚正藏 五五、五九、  
 大井彌吉 四七、  
 大内左内 四七、

尾崎貞助 四八、  
 沖中啓一 四三、四三、  
 御中啓一 五〇、

(ワ)

和田藤三郎 五七、  
 和田藤助 五二、  
 渡邊與三左衛門 四三、四七、  
 渡邊 昇 四八、五三、五三、五三、五三、  
 渡邊三哲 四七、  
 渡邊左衛門 四九、五九、五三、  
 渡邊義助 五八、  
 脇卯兵衛 五七、  
 綿屋彌兵衛 五三、五四、

(カ)

海賀宮門 四〇、  
 川上彌一 四三、四四、  
 川上作左衛門 四四、  
 川上彦齊 四〇、五六、



河内市郎 五四、  
 河内首令 四七、  
 川治正之進 四四、  
 河野若狭之助 四四、  
 樺山三圓 四五、  
 川崎虎吉 五八、五九、  
 川崎寬美 三三、  
 川崎三郎 (角照三郎) 四六、四五、  
 加藤高明 三三、三五、三三、  
 加藤常吉 四七、  
 加藤十兵衛 四七、  
 片野十郎 四九、四六、五〇、五一、五四、五五、五六、  
 片山貫一郎 五三、五九、五四、五八、五〇、  
 桂民之進 四四、  
 勝井無門 四六、  
 桂權吾 五五、

葛城王 四五、  
 勝島孫兵衛 四七、四八、  
 金子四郎 四六、  
 風間八左衛門 三〇、  
 笠井眞八 五九、  
 龜井茲監 三〇、  
 龜屋林三 四七、  
 神西彦太郎 五三、  
 神木小介 四三、  
 柏原孫左衛門 四三、  
 柏原四郎 五三、  
 加島熙 二〇、二一、二〇、  
 鹿島正左衛門 五〇、  
 神田作二郎 五七、  
 桓武天皇 四三、  
 四木助之丞 四〇、  
 横山俊彦 五七、五七、五七、  
 吉留音之助 四七、

吉田年麻呂 四九、四九、  
 吉田重兵衛 四六、  
 吉田治左衛門 四五、  
 吉永源八郎 四七、四三、  
 吉村虎太郎 四八、  
 吉井仲介 四六、四六、四九、  
 吉田榮太郎 四九、四七、四三、  
 吉住一臣 四〇、

(夕)

橋爲一郎 五三、  
 橋安内 五六、  
 橋宿禰 四、  
 田所太仲 五〇、  
 田所壯介 四九、  
 高橋貫介 四九、  
 高橋屋平左衛門 四一、  
 高橋屋勘六 四〇、  
 高橋新八 四三、五三、四六、  
 高尾崎禎助 四四、

高田喜兵衛 四六、  
 高松 四八、  
 高崎猪太郎 (五六) 四三、四六、四七、四〇、四三、四四、  
 高崎喜兵衛 四三、  
 高崎善兵衛 四二、四三、四四、四四、四六、四八、四九、  
 高平小五郎 三四、  
 高望王 三五、  
 高杉晋作 四三、

多田莊三 五〇、五三、五七、五八、五九、  
 田邊嘉三郎 五九、  
 田邊三八 四八、  
 四八、四八、四八、四八、四八、四九、四九、  
 四九、四九、四九、五〇、五〇、五〇、五〇、  
 五一、五一、五一、五二、五二、五二、  
 五三、五三、五三、五三、五三、五三、  
 五三、五三、五三、五三、五三、五三、  
 五三、五三、五三、五三、五三、五三、



田中河内介 四四六、  
田中直之丞 四四六、四四七、四四八、  
田中謙介 四六〇、五二九、五三九、  
田中秋之丞 五三二、  
田中新兵衛 四六五、四六六、四六八、四六九、四七一、四七三、四七四、  
四八五、

田中善右衛門 四三六、  
竹内庄兵衛 四三七、四三八、四八八、四八九、四七六、四七七、  
五〇四、

竹崎ノ仁作 四四三、四四九、四五〇、四五二、四五三、四五七、  
四六二、四七三、四八〇、

武市半平太 四九六、  
竹下孝吉 四九六、  
瀧原勉 五三〇、

瀧彌太郎 四八一、四八三、四八〇、四九三、四九五、四九六、五二五、  
龍英之輔(里見次郎) 五二八、五三〇、五三二、

(十)

内藤清兵衛 五三三、五三七、  
中川萬助 四八八、  
長沼千熊 四七九、  
中村九郎 四九六、四七一、  
中村文左衛門 四八六、  
中村圓太 四九〇、四九三、  
中村新八 五二七、  
中村新二郎 五三三、五三〇、  
中村百太郎 五二一、五二七、  
中村誠一 四八七、  
中馬鹿四郎 四九六、  
長井雅樂 四六三、四六五、  
長野與右衛門 五二六、  
中野甚介 四四三、  
永野昌英 五三三、  
中屋權兵衛 五三一、  
中谷萬藏 四九八、  
長松幹 二〇〇、二〇三、

爲井きく 四二六、  
田島清九郎 四六六、

(ツ)

曾我部無二藏 五二八、  
曾禰荒助 三四三、三〇三、  
園田 四七六、四八八、  
曾山九兵衛 四九九、

(ッ)

土屋平四郎 五二九、  
土屋矢之助 四七七、四七八、四九九、四六〇、四六一、四六三、  
四六五、四六六、四六七、四七五、四八〇、四八一、  
四八三、

土屋源吉 五二七、  
土屋小七郎 四六五、  
堤松左衛門 四五四、  
綱屋勘右衛門 四四九、  
月形伊丹 五三〇、

中山忠能 四七四、四七五、四七六、四七七、四八〇、四八一、四八二、  
四八四、四九三、四九四、四九五、

中坐勝之助 四四三、  
長嶺清之進 五二七、  
奈良喜八郎 四六〇、  
檜崎八十槌 四七四、四七五、四七六、  
波江野休左衛門 四九五、四五六、四五七、四六〇、四六三、四六四、  
四六八、

(ラ)

頼東三郎 四六四、  
頼又太郎 三九三、三九三、三九五、三九八、三九九、  
頼又次郎 三九三、三九三、三九四、三九六、三九九、四〇〇、四〇一、  
四〇二、  
頼三樹三郎 四七四、

(ル)

牟田大介(淵上丹下) 四五六、四七七、



陸奥宗光 三三、三六、五五、  
 椋梨幸介 五四、  
 村上衛士 五五、  
 村田宇三郎 四九、  
 村田彌左衛門 五三、  
 村田新八 四九、四六、  
 村山彌三郎 五三、  
 村山齋介 (北條右門) 四六、四三、  
 村屋房吉 五三、

(ウ)

上松巳八 四〇、  
 内山萬之介 四八、  
 内海石太郎 四五、  
 宇郷玄蕃 四四、  
 内田孫次郎 五三、五三、  
 宇多天皇 六、  
 右田傳兵衛 五七、五八、  
 梅谷 五〇、

(フ)

野口藤平 三〇、  
 野村望東 五九、四〇、四二、  
 野村和作 四七、四九、四三、  
 野村靖之助 五九、五三、  
 久芳内記 四六、  
 國貞直人 五四、  
 久保松太郎 五〇、五三、  
 久保無二三 五〇、  
 工藤半左衛門 四七、  
 工藤左門 (藤井良節) 四三、四三、四四、四七、四九、四五、  
 栗原良藏 四九、  
 栗野慎一郎 三三、三五、  
 來谷 四六、  
 來島 四九、四八、

久我 五〇、四、五七、  
 葛原親王 五、  
 熊谷丈平 四七、  
 熊野清左衛門 四六、五五、  
 久阪玄瑞 四七、四六、四九、四七、四七、  
 雲谷任齊 四六、四九、四八、四八、四九、  
 四〇、四三、

(ヤ)

矢野登一 五〇、四〇、  
 大和彌八郎 四九、  
 山尾庸三 六〇、  
 山形與二郎 四〇、  
 山縣九左衛門 五〇、  
 山縣彌八郎 五〇、  
 山縣小介 四六、四九、五九、  
 山縣有朋 三三、三三、三四、三六、三八、四七、四五、  
 五七、五四、五三、五三、五三、五八、

山田鵬助 五四、五〇、五三、五四、  
 山田辰三郎 四八〇、  
 山田鶴太郎 四七、  
 山田梅之進 五二、  
 山田彌藏 五三、五九、  
 山田小太郎 四八、  
 山田又助 四九、四〇、  
 山田孫一郎 四七、四四、五七、  
 山田榮太 四八、  
 山田志摩 四八、  
 山田重作 五〇、  
 山根善右衛門 五〇、  
 山下忠五郎 三六、三七、  
 山本春平 四七、四八、四六、四三、  
 山本平八 五〇、  
 山本平槌 五七、五九、  
 山本熊太郎 五三、  
 山本駒太 四二、  
 山本實 四四、四七、



山本左兵衛 四〇、四三、四五、  
八木龍藏 五三、  
安田鐵之助(佐野金一郎) 五〇、五三、五三、五七、  
安宿媛 二六、

(マ)

前原一誠 五三、五三、  
前田内藏之助 五三、  
前田 四三、四六、四七、四八、五〇、  
前島密 三二、四三、三七、三八、三〇、三三、三七、  
四〇、四一、四二、  
町田直三郎 四四、四六、四七、  
町田助十郎 四六、四七、  
松尾甲之進 四八、  
松岡修作 四六、五〇、五二、  
松平直方 三八、  
松浦八郎 四四、  
松浦治輔 四四、  
松浦龜太郎 四七、

松山源三 四四、五〇、  
松平伯州 五三、  
松田十介 四六、  
松屋文吉 四三、四九、五一、四六、  
松島剛三 四四、四九、  
榎村正直 三六、三三、三八、三〇、三三、三六、  
三九、三九、四〇、四三、

榎木外記 四三、四九、四四、  
益屋市藏 五三、  
益山東石 四四、  
升屋市藏 五三、  
益山東石 四四、

(ケ)

繼體天皇 四、

(フ)

淵上郁太郎 四〇、四四、四五、四九、五五、  
藤井孝太郎 五三、  
藤井五兵衛 四〇、四九、四七、四三、

藤井正之進 五三、  
藤井庄五郎 四九、  
藤原不二等 二七、  
藤川澄雄 五〇、  
藤吉幸左衛門 五三、  
藤田幽谷 二〇、  
藤田小八郎 五二、  
藤田作左衛門 五三、  
藤村六郎 五〇、五八、五〇、  
藤村太郎 五〇、  
藤村庄七 五九、  
藤村英熊 四九、四六、  
藤四郎 五八、五〇、五〇、五三、  
深澤行藏 五三、  
福原德彌 五三、四五、  
福原利勝 五三、五二、  
福原越後 五〇、  
福原三造 五七、五八、五三、五三、  
福原清助 四七、

(コ)

福羽美靜 一四、二〇、  
福田良輔 五五、五八、五三、五三、五五、  
福田狹平 五三、五八、五四、  
伏見宮貞愛親王 三六、  
豊後屋友七 四二、

小林萬平 三九、三七、  
小林熊二郎 四四、  
小堀數馬 三四、三三、三三、  
事代主神 二五、  
後藤喜左衛門 四六、  
兒玉少輔 四七、四九、  
吳大徵 五八、  
光仁天皇 四、  
厚東次之助 五九、五八、  
河野 五三、  
國司若太夫 五四、  
小松帶刀 四〇、四五、四八、  
近藤政助 五一、五五、



(エ)

榎本武揚 五五九、  
 江村彦之進 四四五、四六〇、  
 江見小平太 五〇九、  
 江本高吉 五二四、  
 遠藤六郎 五二七、  
 遠藤常太郎 五二五、  
 遠藤彌三郎 四四五、  
 遠藤謙助 五三一、五三六、五四〇、  
 遠藤貞一 四六四、四六五、五二七、五三〇、五三五、

(テ)

デットリング 三三七、三三八、三三九、三三〇、  
 寺内外記 四九三、五二九、五三〇、五三一、五三三、五三四、五三五、  
 寺島 四九三、  
 手木 四八五、  
 天智天皇 一九三、

(ア)

天武天皇 三六、  
 テンビ 五五五、  
 粟屋 四七六、  
 阿保親王 五、  
 安部宗兵衛 五三〇、  
 有地品之允 五二五、  
 有川恒槌 四六六、  
 有村春齋 四四四、  
 有馬管道 五三〇、五三二、  
 有馬新七 四四四、四四〇、四六六、  
 赤根武人 四八四、四八六、四九六、五〇一、五〇二、五〇七、  
 足立正聲 三三三、  
 青山上總 五二九、五三五、五三七、五四八、  
 青木右京介 五四七、  
 青木周藏 三三五、  
 荒卷半三郎 四八三、  
 荒差半五郎 四五六、四五九、  
 荒瀬河内 四八九、

阿武市之進 五二八、  
 阿武九兵衛 四九七、五〇〇、  
 浅井大藏 四九八、  
 浅井吉兵衛 三九三、三九三、三八九、四〇〇、  
 秋良敦之介 四八五、  
 會田春助 五二六、五二八、

(サ)

西郷隆盛 四四三、四四六、五七三、  
 西郷從道 五三二、五三七、五三六、五三九、  
 財満小太郎 四七六、  
 財満百合熊 五三、  
 財満新三郎 五〇八、  
 澤原與左衛門 四四七、  
 澤宣嘉 四九四、五四六、五四七、  
 澤主水正 五〇〇、  
 佐藤勘二郎 四七四、  
 佐藤進 五三三、五三三、五四四、  
 里見次郎 五八、  
 サリトリアス 三三四、

酒井雅樂 五二二、  
 嵯峨天皇 四、  
 坂上忠介 四八五、  
 坂井傳二郎 四八三、  
 坂本良馬 五二八、五三七、  
 三枝久二郎 五三三、  
 佐世八十郎 四八七、  
 佐田素太郎 四六六、四七二、四八八、四八九、  
 佐久川佐兵衛 五四七、  
 佐々木男也 五三六、五三七、  
 佐々木寛造 五三〇、  
 佐々木權四郎 三三七、三五八、  
 佐々木吉三郎 五二九、五三〇、五三三、五三四、  
 三條實美 四六六、四九七、四九八、五四二、五四三、五四六、  
 (キ)  
 木原龜之進 四九五、  
 木原貞亮 四八四、  
 木原楯太 四五五、



木戸孝允 (桂小五郎)

二〇〇、二〇三、四三三、五〇〇、五二四、五三八、五三八、五四〇、五四一、五四三、五〇九、五二八、五三八

木谷周藏

五四四

木村文五郎

四八八

木村庄兵衛

四八八

木村清七

四八八

掬屋勘三郎

五四四

(二)

湯川

五三一、五三三、五三〇、五三四

湯淺祥之助

五三〇、五三四

(メ)

米原喜之介

四四四

(三)

三原藤五郎

四四五、四九九

三戸甚右衛門

五三三

三苦傳三郎

五三七

道島吾兵衛

四六〇

品川彌二郎

五三九、五四七

白石良左衛門

四八〇、五四〇、五四一、五四八

白石廉太郎

五四八

白石廉作

四四三、四八八、四八八、四八九、四九〇、四九一、四九二、四九三、四九四、四九五、四九六、四九七、四九八、四九九、五〇〇、五〇一、五〇二、五〇三、五〇四、五〇五、五〇六、五〇七、五〇八、五〇九、五〇〇、五〇一、五〇二、五〇三、五〇四、五〇五、五〇六、五〇七、五〇八、五〇九、五〇〇

白石資風 (正太郎)

四四三、四四三、四四四、四四六、四四七、四四九、四五一、四五二、四五三、四五六、四六〇、四六一、四六二、四六三、四六四、四六五、四六七、四七一、四七二、四七三、四七四、四七五、四七七、四八〇、四八二、四八三、四八五、四八六、四八七、四八八、四八九、四九一、四九二、四九三、四九四、四九五、四九六、四九七、四九八、四九九、五〇〇、五〇一、五〇二、五〇三、五〇四、五〇五、五〇六、五〇七、五〇八、五〇九、五〇〇

白根太助

五二五、五二九、五三二

聖武天皇

四二七、四二八

島田左兵衛

四四四

島村

四八七

滋野濂太郎

五二四、五三〇

三好軍太郎

五二八

三好愼藏

五二一

三野一浦

五四三

三雲東一郎

四七〇

宮國會助

五三〇、五三八

宮崎司 (平野二郎)

四四一

三宅定太郎

四四四、四四六、四四七、四四八、四四九、四五〇、四五五、四五六、四五七、四五八、四五四、四五五、四五六、四五七、四五八、四五九、五〇〇、四八三、四八四、四八五、四八六、四八七、四八八、四八九、四九〇、四九一、四九二、四九三、四九四、四九五、四九六、四九七、四九八、四九九、五〇〇、五〇一、五〇二、五〇三、五〇四、五〇五、五〇六、五〇七、五〇八、五〇九、五〇〇

宮城源七郎

四六九

宮城正太郎

四七九

宮城彦介

四七四、四七五、四七六、四七九、四八〇、四八三、四八四、四八五、四八六、四八七、四八八、四八九、四九〇、四九一、四九二、四九三、四九四、四九五、四九六、四九七、四九八、四九九、五〇〇、五〇一、五〇二、五〇三、五〇四、五〇五、五〇六、五〇七、五〇八、五〇九、五〇〇

三隅權三五

四八五、四八六、四八七、四八八、四八九、四九〇、四九一、四九二、四九三、四九四、四九五、四九六、四九七、四九八、四九九、五〇〇、五〇一、五〇二、五〇三、五〇四、五〇五、五〇六、五〇七、五〇八、五〇九、五〇〇

柴山愛二郎

四八六

重野厚之丞

四四四

重野安釋

三九八

重見多仲

五二五

重光愛之助

四六七

滋田見新

五三四

四條隆調

四九四

清水正平

四四七

宍戸磯

三七三、四六六、四六六、五〇三

神保治輔

五二八、五三三

神武天皇

三六、三七、一九二、二〇五、二二三、二二七、二七六、二七九

新屋喜兵衛

五四六

廣澤真臣 (波多野)

三〇二、四四五、四六六、四八九、四九〇、四九一、四九二、四九三、四九四、四九五、四九六、四九七、四九八、四九九、五〇〇、五〇一、五〇二、五〇三、五〇四、五〇五、五〇六、五〇七、五〇八、五〇九、五〇〇

廣島甚助

五三七

東根幹之丞

四八三

東久世通禧

四九四、五〇〇、五〇三



樋口眞吉 四五、  
 平岡太郎 五四、五九、  
 ヒラム・ソールズキンソン 五三、  
 平井牧二郎 四〇、四七、  
 平野二郎 四四、四九、四五、四三、四三、四三、四三、  
 平山宇八郎 四七、  
 平松藤七 四八、  
 媛踏躰五十媛命 三五、  
 土方楠右衛門 四四、四九、五四、五五、  
 ビスマーク 三〇、  
 敏達天皇 二五、  
 (七)  
 本居宣長 五九、  
 森元熊二郎 五四、五〇、  
 森岡千吉 五八、  
 森山新五衛門 四二、  
 森山新藏 四三、四七、四六、  
 森重之助 五四、

毛利登 四九、五〇、  
 毛利左衛門 五四、  
 毛利強兵衛 四四、  
 (七)  
 税所喜三左衛門 四一、四三、  
 迫田伊勢之助 四六、  
 關山糺 四八、  
 (八)  
 スクリッパ 五三、  
 菅六郎 五四、  
 周布政之助 四三、  
 素戔鳴尊 三五、  
 杉徳助 四二、  
 杉山吉兵衛 四七、  
 杉山十吉 五七、  
 杉森駿河 四七、  
 澄川 四三、  
 鈴木二郎左衛門 五〇、

昭和十一年五月十日印刷  
 昭和十一年五月十五日發行

(非賣品)



秘 雜 不	校 訂 者	平 塚 篤
書 許	東 京 市 杉 並 區 西 萩 窪 二 ノ 六 六	
類 復	發 行 者	平 塚 篤
纂 製	東 京 市 小 石 川 區 柳 町 二 六 番 地	
	印 刷 者	佐 藤 磨

發行所

東京市麴町區内幸町一ノ三(大阪ビル内)

祕書類纂刊行會

電話銀座(57)五五八一番  
 振替東京三一六六四番



1280-43







